

平成30年度下期募集分「芸術活動振興事業助成金」応募団体の審査結果について

平成30年8月23日にアーツカウンシル部会において厳正な審査を行った結果、下記のとおり決定しました。

<応募総数>

90件（一般助成）

<助成予定件数>

79件（一般助成）

<審査結果一覧>

	申請件数	助成予定件数
演劇	51	42
洋楽	9	9
洋舞	2	2
邦楽	5	5
邦舞	1	1
古典芸能	5	5
大衆芸能	7	7
総合芸術祭	2	2
展示	5	3
映画祭	3	3
合計	90	79

<アーツカウンシル部会(芸術活動振興事業に関する審査員※平成30年8月23日時点)>

中西 美穂	アーツカウンシル部会長 フリーアートプロデューサー
古後 奈緒子	大阪大学文学研究科 准教授
権田 康行	演劇プロデューサー
広瀬 依子	追手門学院大学国際教養学部 国際日本学科 講師
志村 聖子	相愛大学 音楽学部 准教授
小暮 宣雄	京都橘大学 現代ビジネス学部 都市環境デザイン学科 教授
山中 俊広	インディペンデントキュレーター
吉田 隆之	大阪市立大学都市経営研究科 准教授

平成30年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【一般助成】

分野	No.	申請団体名	分野	No.	申請団体名
演劇	1	dracom	演劇	41	劇団不労社
演劇	2	南船北馬	演劇	42	遊気舎
演劇	3	劇団 太陽族	洋楽	43	大阪アーティスト協会
演劇	4	工藤俊作プロデュース プロジェクトKUTO-10	洋楽	44	JAZGRA
演劇	5	階	洋楽	45	公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団
演劇	6	正直者の会	洋楽	46	廣澤 敦子
演劇	7	Z system	洋楽	47	Quartet雅
演劇	8	劇団VOGA	洋楽	48	せんば鎮守の杜芸術祭実行委員会
演劇	9	劇団いちびり一家	洋楽	49	特定非営利活動法人関西ジャズ協会
演劇	10	清流劇場	洋楽	50	日本古楽アカデミー
演劇	11	演劇集団よろずや	洋楽	51	狂言風オペラ実行委員会
演劇	12	げきだんS-演s?	洋舞	52	お・ど・ら・ぼ
演劇	13	宮川 サキ	洋舞	53	N-Trance Fish
演劇	14	劇団壱劇屋	邦楽	54	公益社団法人当道音楽会
演劇	15	特定非営利活動法人発起塾	邦楽	55	石堂 翠子
演劇	16	宴劇会なかつぎ	邦楽	56	一般社団法人 関西常磐津協会
演劇	17	浪花グランドロマン	邦楽	57	有限会社 児雷也
演劇	18	StarMachineProject	邦楽	58	片岡リサ
演劇	19	株式会社劇団往来	邦舞	59	伊勢志賀山流
演劇	20	kondaba	古典芸能	60	正陽会
演劇	21	空の驛舎	古典芸能	61	特定非営利活動法人 なにわ文化芸術芸能推進協議会
演劇	22	劇団 大阪新撰組	古典芸能	62	すみよし反橋能実行委員会
演劇	23	無名劇団	古典芸能	63	公益財団法人 大槻能楽堂
演劇	24	ロイン機関	古典芸能	64	一般社団法人 TTR能プロジェクト
演劇	25	株式会社INDEPENDENT	大衆芸能	65	京山 幸太
演劇	26	A級MissingLink	大衆芸能	66	月亭 文都
演劇	27	大阪短編学生演劇祭	大衆芸能	67	桂 文之助
演劇	28	Nz	大衆芸能	68	旭堂 南青
演劇	29	劇団 しし座	大衆芸能	69	桂 まん我
演劇	30	万博設計	大衆芸能	70	真山 隼人
演劇	31	TheStoneAgeヘンドリックス	大衆芸能	71	阪田 裕規
演劇	32	三俣婦人会	総合芸術祭	72	UNFORESEEN
演劇	33	劇団五期会	総合芸術祭	73	みてアート実行委員会
演劇	34	コズミックシアター	展示	74	林 勇気
演劇	35	あみゆーず・とらいあんぐる	展示	75	ONLY CONNECT
演劇	36	THE ROB CARLTON	展示	76	アーツスペース+ギャラリー あべのま
演劇	37	東洋企画	映画祭	77	おおさかシネマフェスティバル実行委員会
演劇	38	彗星マジック	映画祭	78	精華千日前キネマ映画祭実行委員会
演劇	39	ジャグリング・ユニット・フラトレス	映画祭	79	ラテンビート映画祭実行委員会
演劇	40	隅っこ人形劇団ニッチ			

交付決定件数(一般助成)	79件
交付決定額計	11,446,000円

平成 30 年度 大阪市芸術活動振興事業助成金（一般・下期）について

平成 30（2018）年度の「一般助成」の下期分に計 90 件のご応募をいただき、合わせて 79 件への交付を決定いたしました。

本年度の「特別助成」23 件（申請 38 件）、「一般助成」（上期分）46 件（申請 67 件）と合わせまして、本年度の申請合計は 195 件、うち 148 件の交付が決定したことになります。

「一般助成」については、前年度の採択合計 121 件（申請数 171 件うち新規 63 件）に対して、本年度の採択合計 125 件（申請数 157 件うち新規 30 件）と、申請数は減少しましたが、採択数は増加しました。

分野別では、例年のように演劇の応募が最も多く、前年度に引き続き 5 割強ありました。また応募と採択ともに展示分野では、現代美術やインスタレーション、アートプロジェクトなどの応募が例年より多くみられました。

募集案内に「助成の対象とならないもの」として「営利を目的として行われるもの」「趣味の教室やカルチャー教室などが参加者の発表の場として行うもの」としていたにもかかわらず、申請数件に、営利や趣味を、「助成金を受けることにより期待できる効果」としていたものがありました。芸術文化活動を、営利あるいは趣味で行うことは間違いではありません。ただし、本助成事業では、営利や趣味を目的とするものは助成対象外になりますので、提出前に募集要項をよく確認していただければと思います。

分野に関わらず新しい動きを歓迎します。いずれの申請書にも、さらなる表現活動の飛躍の可能性を感じました。そういった意味で、いずれも、未来の大阪の芸術文化シーンを牽引してくださる活動になると期待しています。

今後は、幅広い分野、ジャンルを横断する活動にも注目し、市民への芸術活動へのアクセスの拡充を目指しつつも、評価が定まっていない芸術活動や、意欲的なプログラムを積極的に拾っていきたいと考えています。

みなさまの大阪での芸術文化活動を心より応援しています。

大阪アーツカウンシル統括責任者
中西美穂